

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ふれあい

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 05 月 07日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	併設施設と協同で避難訓練を実施しているが、職員全員が避難誘導訓練を体験を実施していくのは困難であるので、夜間想定避難訓練を中心に、職員が冷静に対処出来るように、避難誘導訓練及び日頃からの災害対策の意識づけを実施していく。	災害の訓練だけではなく、水害、地震等の他の災害訓練の実施も計画していく。また、災害時、ライフラインが途絶した時の対応、非常食、飲料水、毛布、入居様のデータの準備を行う。	12ヶ月
2		職員の質の向上	どの職員が介護にあたって、入居者様へ同じような介護サービスの提供ができ、入居様が安心して介護サービスが受けられ、生活が送れるように実践を目指していく。	外部研修への参加、内部研修の実施を行い職員の質の向上を図る。ミーティングで研修報告を行い知識の共有を図る。また、ミーティングや職員連絡帳を活用し、職員全員が入居者様の変化を理解し、情報を共有し、介護サービスの実践に努めるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。